



平成19年5月25日

平成18年度 補助金の交付実績について

平成18年度は、各事業者等から申請のあった地方バス路線維持費補助金、公共交通移動円滑化設備整備費補助金（バリアフリー補助）バス利用促進等補助金及び低公害車普及促進対策費補助金について、次のとおり九州管内において交付を行いました。

地方バス路線維持費補助金（詳細は別紙のとおり）

交付実績

交付額 1,108百万円（対前年度：44百万円増）

系統数 324系統（対前年度：9系統増）

系統数は、重複分を差し引いた数字である。

公共交通移動円滑化設備整備費補助金（詳細は別紙のとおり）

交付実績

交付額 17百万円（対前年比：5百万円増）

車両数 13両（対前年比：4両増）

バス利用促進等補助金（詳細は別紙のとおり）

交付実績

交付額 14百万円（対前年比：10百万円増）

事業数 4件（対前年比：2件増）

低公害車普及促進対策費補助金（詳細は別紙のとおり）

交付実績 バス事業

交付額 58百万円（対前年比：24百万円増）

車両数 10両（対前年比：3両増）

交付実績 トラック事業（詳細は別紙のとおり）

交付額 54百万円（対前年比：33百万円減）

車両数 270両（対前年比：65両増）

問い合わせ先

九州運輸局 自動車交通部

TEL 092-472-2521

担当 旅客第一課 桑島・増田

貨物課 尾堂

(別紙)

〈地方バス路線維持費補助金〉

地域住民の生活の足として必要なバス路線の維持・確保のための路線維持費、車両購入費に対する補助。

平成18年度の九州管内における実績は約1,108百万円で、全国の実績約7,431百万円の14.9%を占める。

(単位:千円)

	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
系統数	37	41	41	40	25	44	90	318(309)
生活交通路線維持費	92,798	113,220	130,785	119,974	92,799	114,445	351,525	1,015,546
対前年比	150.7	88.2	100.4	132.7	90.7	101.7	106.1	106.1
車両数		3	2	3	2	5		15
車両購入費		17,520	11,799	17,895	11,930	29,826		88,970
系統数	7					8		15
特別指定運行費	964					2,982		3,946

(注1)地方バス路線維持費補助金交付要綱に基づき、同額が関係県より補助される。

(注2)系統数の合計欄の()書きは、重複分(二県に跨る系統)を差し引いた数字である。

(参考:生活交通路線関係補助金の推移) (単位:千円)

年度	15	16	17	18
生活交通路線維持費	928,264	930,068	956,945	1,015,546
車両購入費	69,736	89,732	80,426	88,970
特別指定運行費		22,514	26,925	3,946

〈公共交通移動円滑化補助金〉

高齢社会の到来等に対応し、高齢者、身体障害者が公共交通機関を利用しやすくするため、ノンステップバスの普及促進や、鉄道とバス相互の共通ICカードシステムの整備等公共交通機関相互の乗継抵抗の軽減を図るための補助。

平成18年度の九州管内における実績は約17百万円で、全国の実績約1,457百万円の1.17%に当たる。

(単位:円)

補助事業者	対象となる鉄道駅名	事業内容	総事業費	国庫補助額
西日本鉄道(株)	博多駅・西鉄天神駅	ノンステップバス導入(中型2両)	34,810,000	2,000,000
佐世保市交通局	佐世保駅	ノンステップバス導入(大型1両)	19,040,000	1,170,000
長崎自動車(株)	長崎駅	ノンステップバス導入(大型5両)	90,600,000	3,550,000
熊本市交通局	熊本駅・水前寺駅	ノンステップバス導入(中型5両)	95,128,320	10,500,000
合計			239,578,320	17,220,000

(注)公共交通移動円滑化設備整備費補助要綱に基づき、同額が関係自治体より補助される。

(参考:補助金の推移) (単位:千円)

年度	15	16	17	18
補助金額	0	18,230	12,346	17,220

〈バス利用促進等補助金〉

人、まち、環境にやさしいバスの意義を最大限に発揮したまちづくりに取り組む市町村が行うオムニバスタウンの整備を始めとして、バスの利便性向上、活性化等を図り、自家用車と公共交通機関のバランスの取れた交通体系を確立するための補助。

平成18年度の九州管内における実績は約14百万円で、全国の実績約1,477百万円の0.95%に当たる。

(単位:円)

補助事業者	補助事業名	事業内容	総事業費	国庫補助額
(社)福岡県バス協会	PTPS導入事業	PTPS車載設備整備	8,625,000	1,725,000
杵築市	実証実験・実証運行	コミュニティバス実証運行	7,371,900	3,600,000
由布市	実証実験・実証運行	コミュニティバス実証運行	14,750,621	4,500,000
久留米市	実証実験・実証運行	コミュニティバス実証運行	8,011,154	4,005,000
合計			38,758,675	13,830,000

(注)自動車事故対策費補助要綱に基づき、同額が関係自治体より補助される。

(参考:補助金の推移) (単位:千円)

年度	15	16	17	18
補助金額	138,623	128,627	3,569	13,830

《低公害車普及促進補助金》

自動車に起因する大気汚染問題の改善を図るため、バス・トラック事業者を中心に、低公害車(CNGバス・トラック等)普及を促進する補助。

(1)バス事業

平成18年度の九州管内における実績は約58百万円で、全国の実績約562百万円の10.3%に当たる。

(単位:円)

補助事業者	補助事業名	事業内容	総事業費	国庫補助額
鹿児島市交通局	低公害車の導入	CNGノンステップバス(大型4両) HVノンステップバス(大型2両) 新長期規制適合バス(大型2両)	243,852,000	49,636,000
西日本鉄道(株)	低公害車の導入	CNGノンステップバス(中型2両)	42,020,000	8,410,000
		合計	285,872,000	58,046,000

(注)低公害車普及促進対策費補助金要綱に基づき、関係自治体等と協調して補助される。

(2)トラック事業

(単位:円)

補助事業者	補助事業名	事業内容	総事業費	国庫補助額
107社	低公害車等の導入	CNG等トラック(270両)	2,746,241,400	53,600,000

(参考:補助金の推移)

(単位:千円)

年度	16	17	18
バス事業	8,289	33,635	58,046
トラック事業	159,829	86,928	53,600

DPF・酸化触媒等に対する補助事業は平成16年度で終了